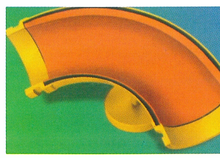
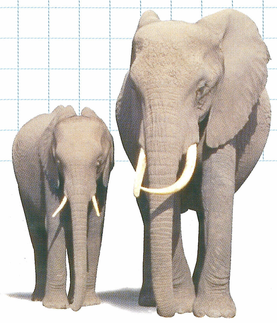
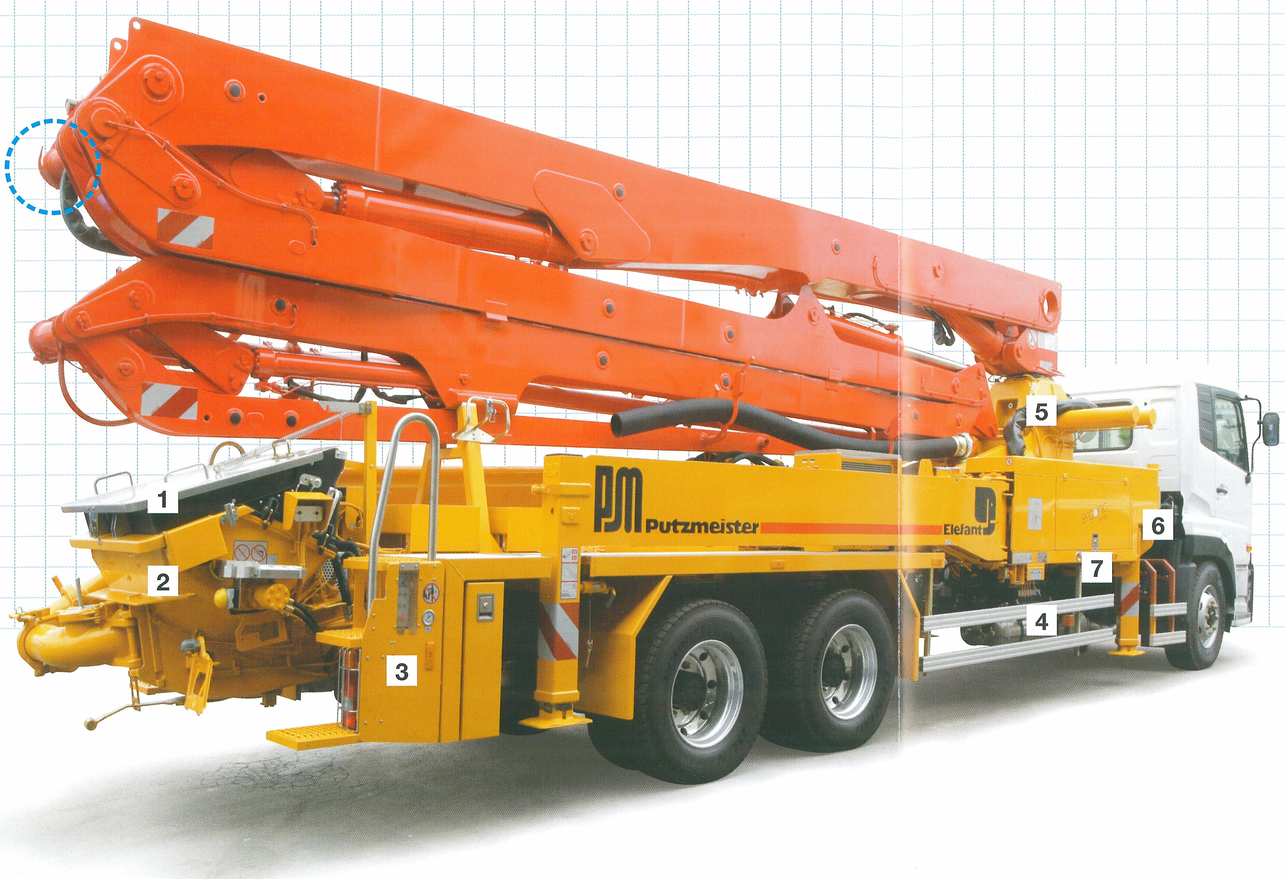
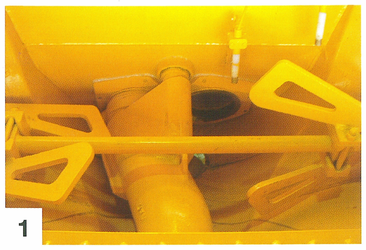
進化するコンクリートをポンプは追い越す



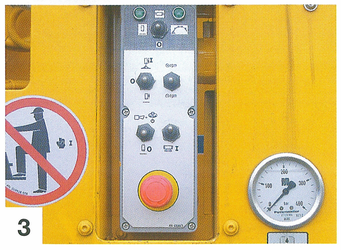
2層（ツーレイヤー）パイプ
ブーム管に標準装備されている2層の対摩耗配管。建築で40,000㎥以上の実績を持つ配管交換の手間を無くしメンテナンスコストを大幅削減



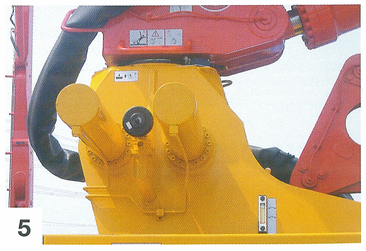




1
大容量ホッパー（0.6㎥）ビッグマウス
（コンクリートシリンダーφ230/S管シリンダー側φ230）



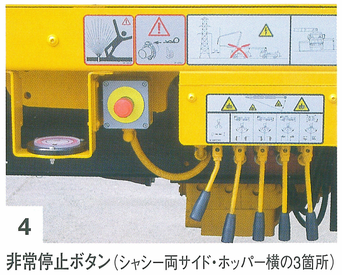
3
手動操作スウィッチ/非常停止ボタン
主油圧計



5
旋回台の中が作動油タンク
OSS（ワンサイドサポート）用センサー

有線リモコンボックス
もちろんラジコンボックスは標準装備

2
ホッパーグリッドを開けるとセンサーが感知し
ポンプ・アジテーター・S管動作停止。



4
非常停止ボタン（シャシー両サイド・ホッパー横の3箇所）
水準器/アウトリガー操作レバー

6
全自動グリース給油装置
（ポンプ）

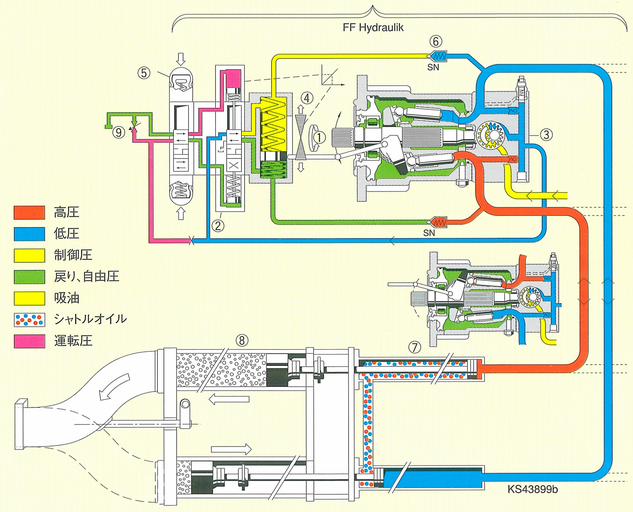
7
操作盤/ブーム手動操作レバー

ブームには全自動グリース給油装置は付きません。

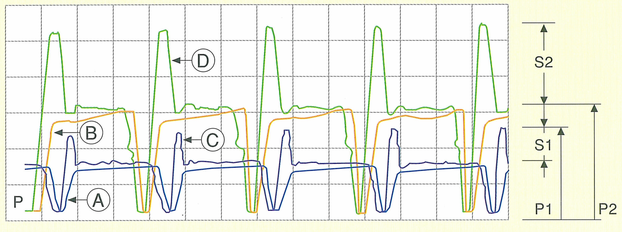
1971年からプツマイスターは、S型揺動管を装備したコンクリートポンプの改善、開発に取り組んできました。秀れた耐久性、確実なシールは豊富な経験に基づいて更に開発が進められています。

コンクリートポンプの油圧回路に特許FFH（フリーフロー油圧回路）の採用

圧送ポンプは独自の油圧システムFFH（フリーフロー油圧システム）を取り入れ、従来のポンプがシリンダーの切換時に発生する異常圧力（プレッシャーピーク）をほぼ完全なまでになくし、スムーズなポンピング（ソフトポンピング）ができる油圧システムを採用。その為ポンプ、配管、シャーシーの振動、脈動を極力抑える事を可能としました。切換シリンダーはアキュムレーターで瞬時に（0.15sec）切換し、吐出圧力の変動を最小限に留める事ができ、コンクリートの吐出をほぼ連続的に圧送することができる機能です。



①油圧ポンプ　②無段変速吐出量制御　③チャージポンプ　④スウィングシリンダー
⑤切換バルブ　⑥緩衝弁　⑦ドライブシリンダー　⑧デリバリーシリンダー　⑨手動流量調整弁

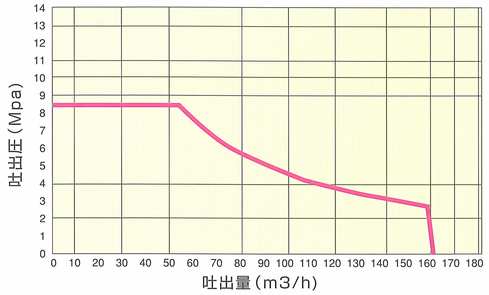


A:プツマイスター　FFH＋SNバルブ　低圧時
B:プツマイスター　FFH＋SNバルブ　高圧時
C:他　社　低圧時
D:他　社　高圧時

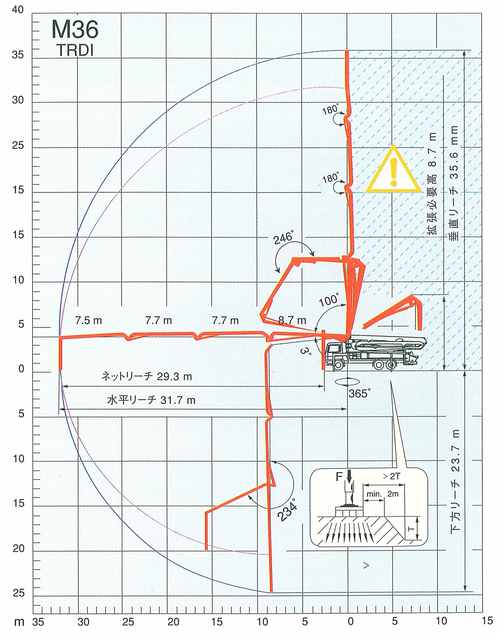
■ 主な仕様

コンクリートポンプ	型式		BSF36.16.H
	理論最大吐出量		160㎥/h
	理論最大吐出圧		8.5Mpa
	コンクリートシリンダー径		φ230
	ストローク長		2100mm
	コンクリートシリンダー数		2
	コンクリートシリンダー容積		87.2L
	吐出口口径		175A
	ホッパー		0.6㎥ スクリーンを上げるとポンプ停止
	非常停止ボタン		シャーシ両サイドとホッパーに設置
	洗浄用水ポンプ		160L×2.1Mpa
ブーム	ブーム型式		全油圧4段屈折式
	最大垂直リーチ		35.6m
	最大水平リーチ		31.7m
	最大下方リーチ		23.7m
	作業角度・長さ	ブーム1	0～100° 8.7m
		ブーム2	0～180° 7.7m
		ブーム3	0～246° 7.7m
		ブーム4	0～234° 7.5m
	拡張必要高さ		8.7m
	旋回角度		365°
	グリースシステム		無し
	操作方法		手動・無線・有線(25m)
	コンクリート輸送管径		125A（ 2＋1.5 ）
	先端ホース径		125A× 4 m
	アウトリガー操作方式	前	油圧式 6.3m
		後	油圧式 6.3m
	OSS(片側サポート)	前	4.6m
		後	4.9m
トラックシャーシ	型式		日産ADG-CW4ZL VHDDA
	最大馬力		257KWC350PS/1800rpm
	エンジン型式		GE13
	車両全長		11830mm
	車両全幅		2495mm
	車両全高		3560mm
	燃料タンク容量		300L

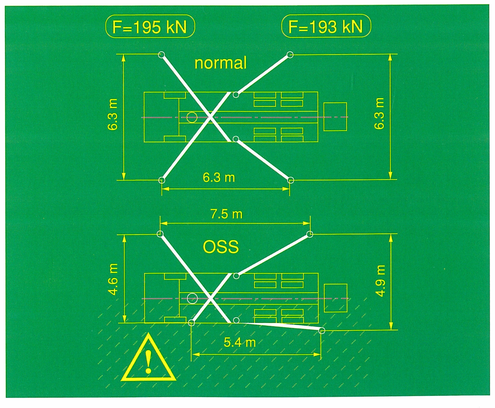
■ ポンプ能力線図

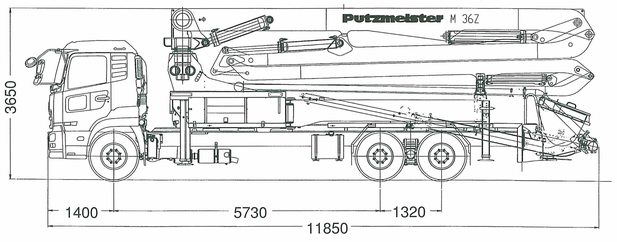


■ ブーム作業範囲図



■ 省スペースアウトリガー





本カタログ掲載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

プツマイスタージャパン株式会社
Putzmeister Japan

■本社／工場
〒283-0826
千葉県東金市丘山台1-3
TEL.0475(53)4140/FAX0475(53)4145
E-mail:pmjapan@pm-j.co.jp
H.P　http://www.pm-j.co.jp

Truck-mounted concrete pump
BSF36.16H

Putzmeister Japan